

平成 30 年度 エコモデル推進事業

静岡市立葵小学校

●参加団体の概要

チーム名	葵ブルーキッズ
キャッチフレーズ	地球の未来を明るくしよう
参加人数	5年生 103人（3クラス、特支1クラス）
実施期間	平成 30 年5月～平成 31 年1月

●活動内容

1	H30.6.13	学校内の自然観察会
2	H30.7.12	富士山学習会
3	H30.9.13	富士山自然観察会
4	H30.10.24	アースキッズチャレンジ キックオフイベント
5	H31.1.22	アースキッズチャレンジ セレモニーイベント

●活動内容の詳細

1. 学校内の自然観察会

日時：平成 30 年 6 月 13 日（水）5・6 時間目

会場：葵小学校 運動場等

内容：環境学習の導入として、身近な自然環境を知るため、学校の校庭にある樹木や草花を観察した。葉っぱや木くずの匂いを嗅いで、どんな手触りか、どんな香りがするかを感覚的に感じたり、昔はどのように利用されていたか、どんな虫が来るか等の植物にまつわる知識を学んだりした。校庭の中だけでも数種類の樹木と草花を見ることができ、指導員による解説に児童も興味を持って聞いていた。

- ・クスノキは枝を折るとハッカのような香りがする。この香りには防虫効果があるため、昔はタンスに折った枝を入れ、虫よけとして利用していた。
- ・松の木は種を遠くに飛ばすために、雨の日は松ぼっくりの鱗片を閉じて種が離れないようにし、晴れの日には乾燥すると鱗片が開き、種を風に乗って飛ばすという特徴がある。

2. 富士山学習会

日時：平成30年7月12日（木）5・6時間目

会場：葵小学校 多目的スペース

内容：9月に行く朝霧自然教室に向けての事前学習として、富士山の環境について授業を行った。

- 富士山クイズ、高さは？、最後に噴火したのはいつ？頂上は誰のもの？
- 富士山を上から見るとどうなっているか
- 富士山のつくり、4回の噴火で今の形になった
- 富士山の動植物（植物、鳥、固有種について、高さによって生物が異なる）
- 5合目～宝永火口への行程を写真で紹介、登山のマナーと注意点
- 朝霧野外活動センターと周りの環境の紹介

3. 富士山自然観察会

日時：平成30年9月13日（木）10:30～13:30

会場：富士山新5合目～宝永火口付近

内容：富士山宝永火口、森林ハイキングに講師が同行し、富士山や宝永山のなりたち、主な動植物について説明を聞きながら歩いた。

- 天候が変わりやすいことや富士山で見られる動植物の話など興味を持って聞いていた
- 宝永火口内で昼食を食べる際に、自然環境を守るための注意を聞いた

4. アースキッズチャレンジ キックオフイベント

日時：平成30年10月24日（水）13:20～14:50

会場：葵小学校 体育館

内容：地球温暖化についての講義を受け、原因が温室効果ガスであることや、地球温暖化による影響で気温上昇が進んでいるといった現状を知った。そして、3つのコーナー「自転車発電」「ごみ分別ゲーム」「エコ生活大作戦」での体験を通し、実生活でどんなエコ生活ができるかを考え、その後の1週間で実践をした。

5. アースキッズチャレンジ セレモニーイベント

日時：平成31年1月22日（火）13:50～14:35

会場：葵小学校 体育館

内容：子ども達が各家庭で取り組んだ結果、削減できた二酸化炭素量を発表するとともに、1人1人にエコリーダー認定証を授与した。